多焦点眼内レンズを使用する白内障手術の選定療養に関するお知らせ

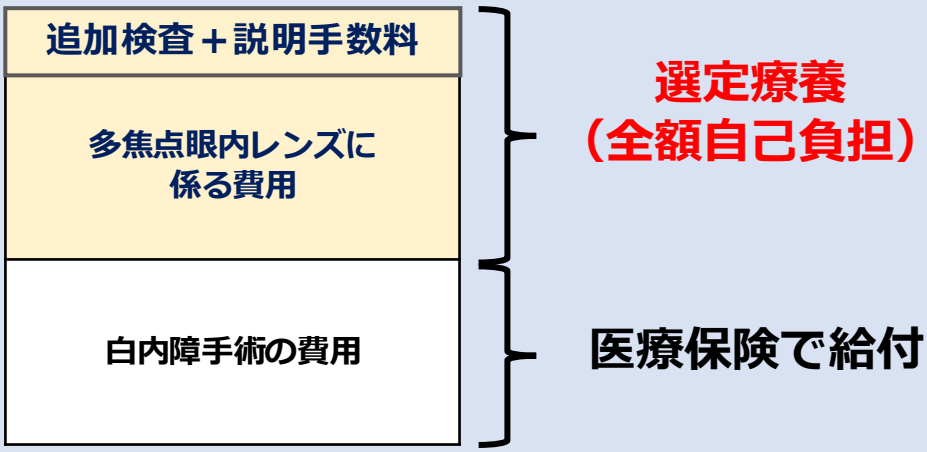
多焦点眼内レンズを使用する白内障手術を受ける場合、当院では選定療養の費用として、通常の診療費とは別に以下の金額をご負担いただきます。

多焦点眼内レンズの種類	金額
多焦点眼内レンズ	約２８万円
多焦点眼内レンズ　乱視用	約３０万円

選定療養とは、患者さんご自身が選択して受ける追加的な医療サービスで、その分の費用は全額自己負担となります。令和2年4月より、術後の眼鏡装用率の軽減を目的とした多焦点眼内レンズを使用する白内障手術は、厚生労働省が定める選定療養の対象となりました。

当院は多焦点眼内レンズの白内障手術を行う医療機関として届出をしています。多焦点眼内レンズの対象となる患者様には診察時に詳細をご説明致します。

多焦点眼内レンズを使用する白内障手術の費用



患者の皆様には、ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

東京女子医科大学附属足立医療センター眼科　診療部長　須藤　史子

多焦点眼内レンズ一覧

焦点深度拡張型

- **Johnson＆Johnson社**
  PureSee・ PureSee乱視用
- **Alcon社**
  Vivity・Vivity乱視用

遠くから中間までなめらかな見え方が期待できます。
多焦点レンズ特有の見え方の(注)**ハロー・グレア現象**が軽減された設計のレンズです。
手元は眼鏡が必要になることがあります。



連続焦点・３焦点

- **Johnson＆Johnson社（連続焦点）**
  Odyssey / Odyssey乱視用
- **Alcon社（3焦点）**
  PanOptix / PanOptix乱視用
- **HOYA社（3焦点）**
  Vivinex Gemetric / Vivinex Gemetric乱視用

＜連続焦点とは＞

遠くから近くまで連続した見え方を目指した設計のレンズです。

＜３焦点とは＞

遠方・中間・近方の3つの距離が見えやすいように設計されています。

3焦点の見え方



(注)**ハロー・グレア現象**

暗所で光源を見た際、
光の周りにリング状のものが見えるのを「ハロー」、
光がぎらついて少しまぶしく見えるものを「グレア」といいます。





多焦点眼内レンズのご案内

眼内レンズには下記の種類がございます。

- 単焦点レンズ　（保険適用）
- 多焦点レンズ　（※選定療養）

(※)選定療養：多焦点眼内レンズ費用・追加検査費用・説明手数料については自費。
手術技術料・入院費用は健康保険適用となる。

遠くのみにピントを合わせた
単焦点レンズ



遠く、中間、近くが見やすくなる
多焦点レンズ



多焦点レンズはピントの合う距離が増えるため、
単焦点レンズよりもメガネをかける頻度が減らせます。

《多焦点レンズで片目にかかる金額》

約40～45万円（選定療養）注

注）医療費の負担割合、レンズ種類、お薬代など、人により合計金額が変わります。

ご希望の方は、医師またはスタッフへご相談ください。
※　眼の状態によってはご希望に添えないこともございます。

東京女子医科大学附属足立医療センター眼科　診療部長　須藤　史子